



みなみの風

ドリーム＆チャレンジ！～あいさつ・はっぴょう・なかもとじぶん～

坂下南小学校
学校だより
NO. 188
R7. 12. 2
(文責:校長 菅家 篤)

元旦に書き初めをする



保護者の皆様には、ご多用の中、個別懇談にご協力ください誠にありがとうございました。

さて、12月を迎える、早いもので今年もあとひと月を残すのみになりました。学校はまとめの時期に入ります。そして、23日に終業式を迎え、子どもたちが楽しみにしている冬休みに入ります。

冬休みと言えば、私は毎年の元旦に書き初めをしています。書き初めと言っても大したことではありません。筆ペンを使って短冊にその年の自分の志や思いを書いています。書き初めというと、小学生の頃にしていた冬休みの宿題、というイメージがありますが、大人にとっても新年の習慣として大事にしたいと思っています。

1年の始まりに新たな気持ちで志を書き上げることは、そこからの1年、自分にとって振り返る場所をつくるということでもあります。1年を過ごす中で、振り返るものがあるか、ないか、それは日々を生きる上で大きな違いになります。

ちなみに、今年の元旦に私が書いた書き初めは、「照れない」です。(右掲) 仕事にしても暮らしにしても、自分らしく生きるために「照れない」ということが大事だと思ったからです。

照れたから、力を出し切れなかった。

照れたから、言えなかった。

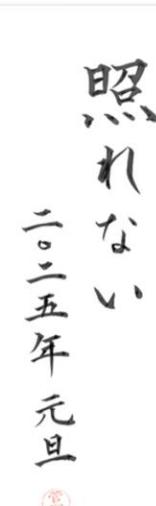
照れたから、やれなかった。

人から「そんなことよく出来るね」などと思われはしないか、周りの目を気にして、やりたいことを躊躇しまうことがよくあります。

4月の保護者全体会で、皆様に歌で思いを伝えたくて、あいみょんさんの「愛の花」をギターの弾き語りをしました。これができたのは、「照れなかったから」だと今だから思えます。恥じらいや謙虚さも大事ですが、肝心なときには照れない自分でいたいと思います。照れないというのは、「勇気」であり、「覚悟」でもあります。

照れなければ、自分らしくいられそうな気がします。でも実際はなかなか難しいものですね。

さて、2026年の元旦、お子さんと一緒に書き初めをしてみてはいかがでしょうか。なんだか良い年になりそうな気がします。



ドリーム＆チャレンジ！企画 仲間と自分のきずなアピール発表会！

1日(月)に3回目の「仲間と自分のきずなアピール発表会」を行いました。3年生の子どもたちによる歌の発表でした。所々振り付けしたり、手拍子したり、とても楽しそうに歌っていました♪



☆ 裏面に暗唱チャレンジ「勇気」に合格した子ども達の写真を掲載しております ☆

音楽合奏コンクール

